

高知県のツリガネニンジンの α グルコシダーゼ阻害活性評価

1170185 井上広心

Estimation of inhibitory activity of *Adenophora triphylla* (Thunb.) A.DC. var. *japonica*

(Regel) H.Hara in Kochi

Inoue Koushin

高知県に自生するツリガネニンジン *Adenophora triphylla* (Thunb.) A. DC. var. *japonica* (Regel) H. Hara は大手製薬会社において、 α グルコシダーゼ阻害活性があることが証明されている。 α グルコシダーゼは体内で糖を分解し、単糖にすることで糖を体内に吸収するための役割がある。 α グルコシダーゼ阻害活性を持つ物質は α グルコシダーゼ作用し、その働きを阻害し、食後の急激な血糖値スパイクを抑えることができる。よって本研究では高知県の有用植物であるキキョウ科のツリガネニンジン *Adenophora triphylla* (Thunb.) A. DC. var. *japonica* (Regel) H. Hara を対象として、高知県香美市土佐山田町の船谷と佐竹、また影山において時期毎に採取を行い、その α グルコシダーゼ阻害活性を測定することで、活性の高い地域、時期を特定することを目的とする実験を行った。その結果、高知県香美市土佐山田町佐竹地区において6月に高い活性が見られた。